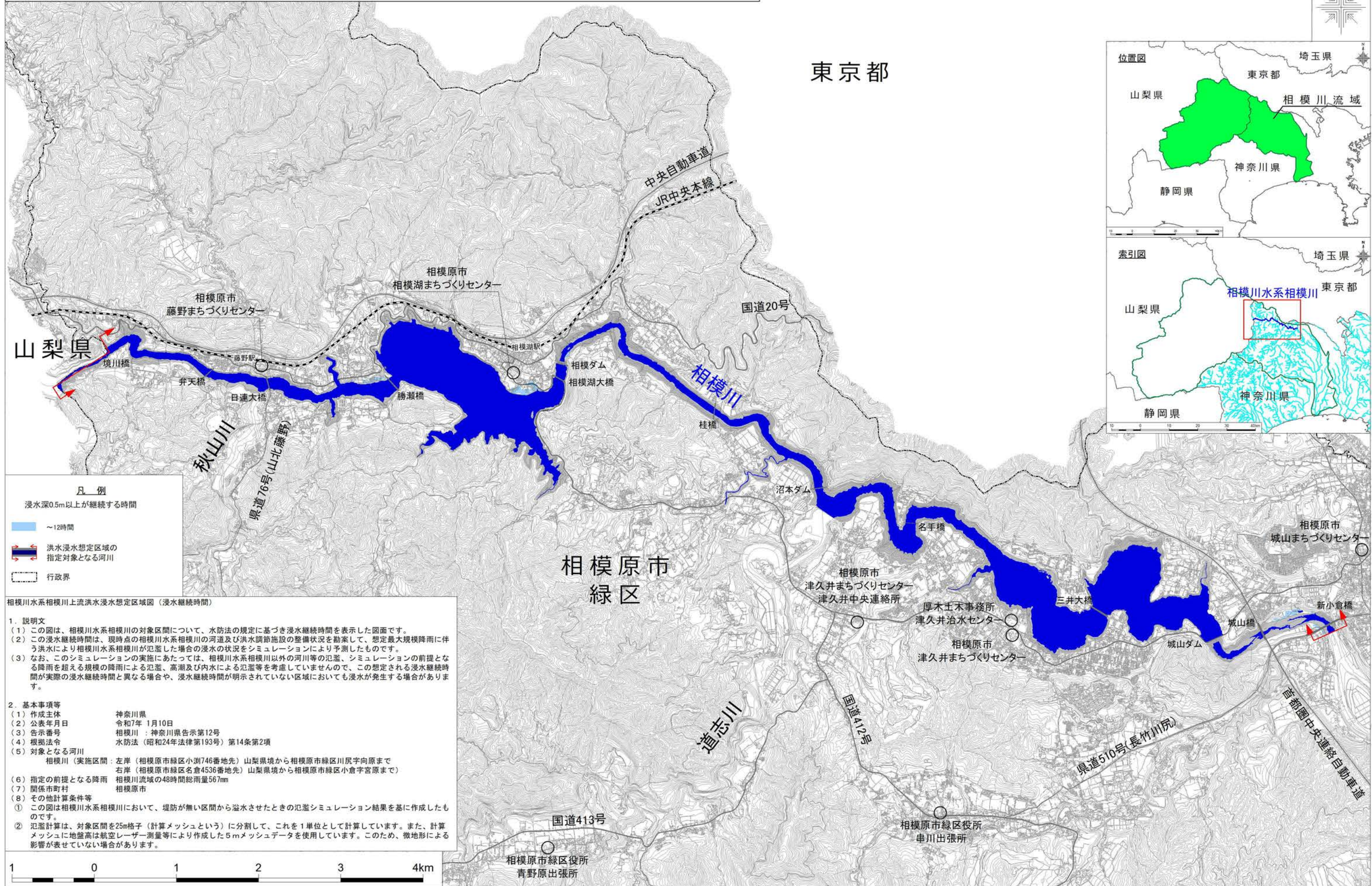
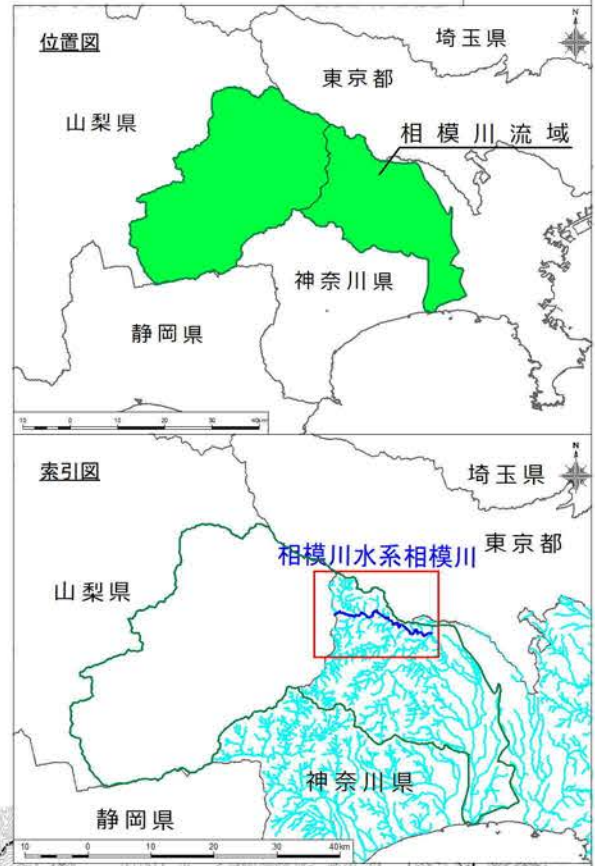


相模川水系相模川上流 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



東京都



凡例

浸水深0.5m以上が継続する時間

- ~12時間
- 洪水浸水想定区域の指定対象となる河川
- 行政界

相模川水系相模川上流洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）

1. 説明文

- この図は、相模川水系相模川の対象区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
- この浸水継続時間は、現時点の相模川水系相模川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により相模川水系相模川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、相模川水系相模川以外の河川等の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体	神奈川県
(2) 公表年月日	令和7年 1月10日
(3) 告示番号	相模川：神奈川県告示第12号
(4) 根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
(5) 対象となる河川	相模川（実施区間：左岸（相模原市緑区小沢746番地先）山梨県境から相模原市緑区尻字向原まで 右岸（相模原市緑区名倉4536番地先）山梨県境から相模原市緑区小倉字宮原まで）
(6) 指定の前提となる降雨	相模川流域の48時間総雨量567mm
(7) 関係市町村	相模原市
(8) その他計算条件等	

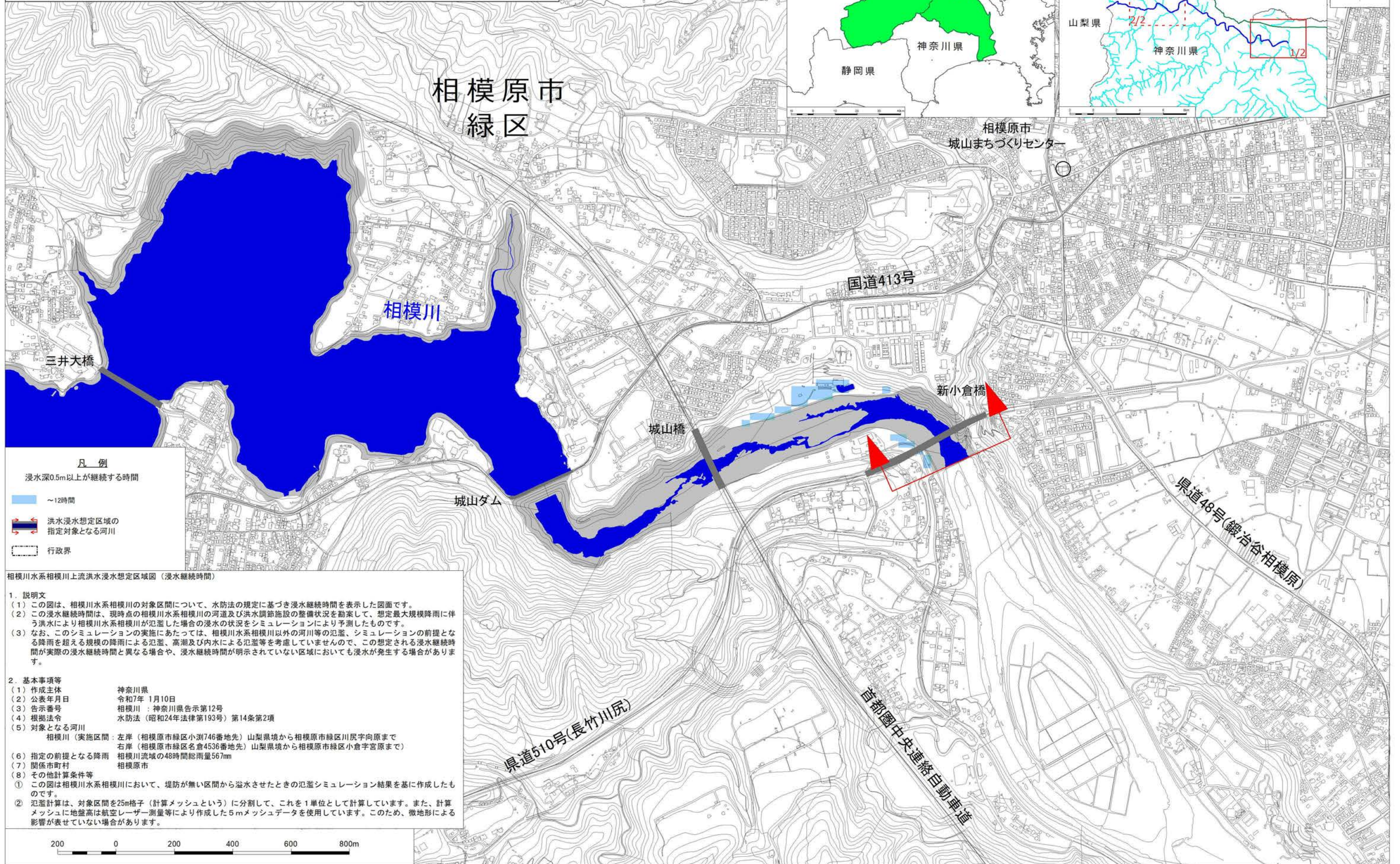
① この図は相模川水系相模川において、堤防が無い区間から溢水させたときの氾濫シミュレーション結果を基に作成したものです。

② 氾濫計算は、対象区間を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュに地盤高は航空レーザー測量等により作成した5mメッシュデータを使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 5Jhs 800」
 ※A1版出力時は1:21000、A3版出力時は1:42000

相模川水系相模川上流 洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間) 拡大図1/2



凡例

浸水深0.5m以上が継続する時間

- ~12時間
- 洪水浸水想定区域の指定対象となる河川
- 行政界

相模川水系相模川上流洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間)

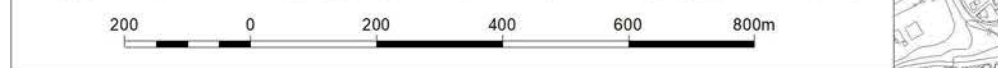
1. 説明文

- この図は、相模川水系相模川の対象区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
- この浸水継続時間は、現時点の相模川水系相模川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により相模川水系相模川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、相模川水系相模川以外の河川等の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2. 基本事項等

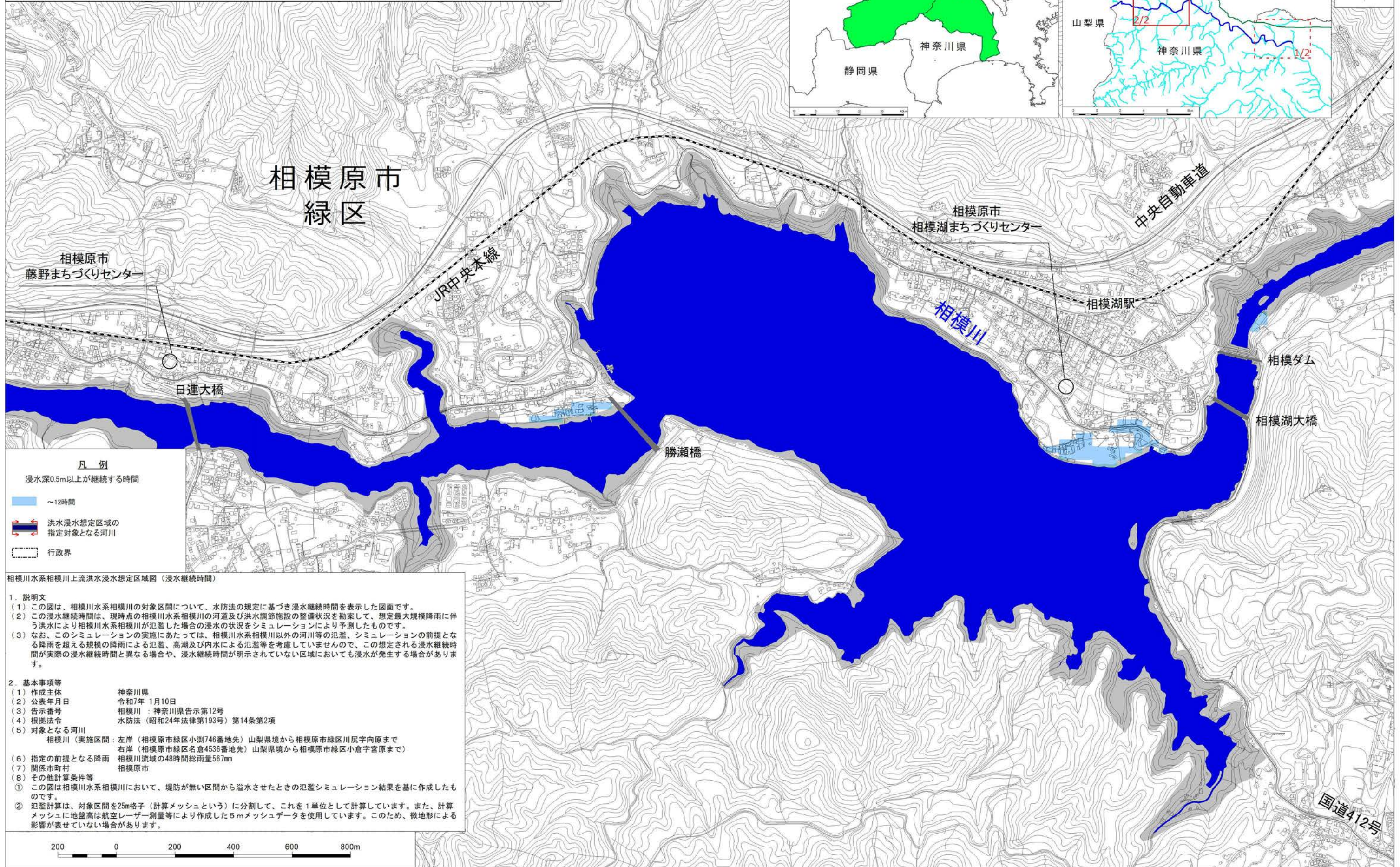
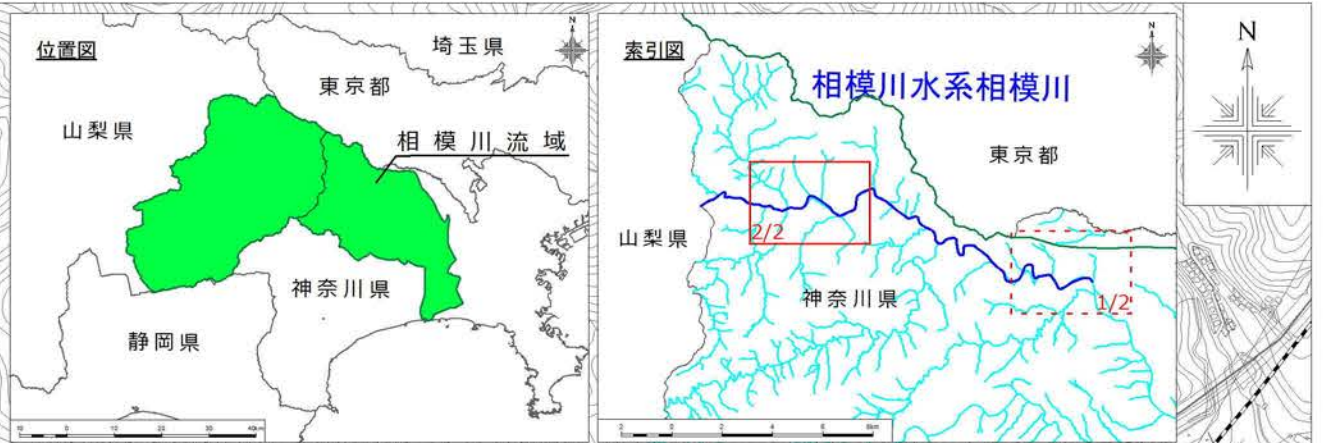
(1) 作成主体	神奈川県
(2) 公表年月日	令和7年 1月10日
(3) 告示番号	相模川：神奈川県告示第12号
(4) 根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
(5) 対象となる河川	相模川（実施区間：左岸（相模原市緑区小沢746番地先）山梨県境から相模原市緑区川尻字向原まで 右岸（相模原市緑区名倉4536番地先）山梨県境から相模原市緑区小倉字宮原まで）
(6) 指定の前提となる降雨	相模川流域の48時間総雨量567mm
(7) 関係市町村	相模原市
(8) その他計算条件等	

- この図は相模川水系相模川において、堤防が無い区間から溢水させたときの氾濫シミュレーション結果を基に作成したものです。
- 氾濫計算は、対象区間を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュに地盤高は航空レーザー測量等により作成した5mメッシュデータを使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 5.Jhs 800」
※A1版出力時は1:6000、A3版出力時は1:12000

相模川水系相模川上流 洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間) 拡大図2/2



凡例

- 浸水深0.5m以上が継続する時間
- ~12時間
- 洪水浸水想定区域の指定対象となる河川
- 行政界

相模川水系相模川上流洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間)

1. 説明文
 - (1) この図は、相模川水系相模川の対象区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
 - (2) この浸水継続時間は、現時点の相模川水系相模川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により相模川水系相模川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、相模川水系相模川以外の河川等の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
2. 基本事項等

(1) 作成主体	神奈川県
(2) 公表年月日	令和7年 1月10日
(3) 告示番号	相模川：神奈川県告示第12号
(4) 根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
(5) 対象となる河川	相模川(実施区間：左岸(相模原市緑区小沢746番地先)山梨県境から相模原市緑区川尻字向原まで 右岸(相模原市緑区名倉4536番地先)山梨県境から相模原市緑区小倉字宮原まで)
(6) 指定の前提となる降雨	相模川流域の48時間総雨量567mm
(7) 関係市町村	相模原市
(8) その他計算条件等	

 - ① この図は相模川水系相模川において、堤防が無い区間から溢水させたときの氾濫シミュレーション結果を基に作成したものです。
 - ② 氾濫計算は、対象区間を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュに地盤高は航空レーザー測量等により作成した5mメッシュデータを使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

